

「オンライン科目『小学校英語教育教授基礎論（'17）（仮）』
のコンテンツ制作業務」仕様書

1- 基本事項

(1) 件名

「オンライン科目『小学校英語教育教授基礎論（'17）（仮）』のコンテンツ制作業務」
以下、「コンテンツ制作業務」という。

(2) 業務概要

放送大学学園（以下「放送大学」という）が開設する「オンライン科目『小学校英語教育教授基礎論（'17）（仮）』」の授業展開に必要なコンテンツと講義資料を新規制作する。

(3) 背景

文部科学省は、平成 28 年度に学習指導要領を改定し、平成 32 年度から小学校高学年の英語の教科化を推進することを検討している。これに伴い、英語の授業ができる小学校教員を養成するための仕組みづくりとして、オンライン科目を制作する。各学期 3,000 名程度の多数の受講者を見込む。

(4) 受注者要件

- ①一般向けのテレビ番組について企画および制作経験があること。
- ②ホームページの構築の経験があり、LMS での双方向性機能を生かしたコンテンツ制作が可能なこと。
- ③本業務に科目の内容を正確に理解できるスキルを持つ人員を配置できること。

(5) コンテンツ制作業務の内容

①科目名

小学校英語教育教授基礎論（'17）（仮）

タイトルについては正式決定後に通知する。

②科目区分

学部 基盤科目

③講義回数

総学習時間 120 分×15 回

（授業映像による講義時間 45～60 分程度、残り小テストなどの学習活動時間）

(6) 科目の目的

小学校教員等、外国語活動・外国語の授業の指導力をつけたい方を対象に、指導法の理論と実践を学ぶ科目である。児童がより高度な英語力を習得するために、小学校が果たす役割や具体的な授業づくりについて解説する。科目の授業内容はシラバスに記載する。

(7) 業務範囲

「2-制作業務内容」に記載の全ての業務を、請負者の責任において実施する。

但し以下の事項については、放送大学において実施する。

- ・ 授業を担当する講師の選定と出演の交渉
- ・ 講師によるシラバスの作成、構成授業内容の監修
- ・ 講師に関わる、必要な経費や出演料などの支払い

(8) 制作体制

制作に当たっては、以下の業務分担をカバーする体制を受注者側に確立すること。ただし、コンテンツのチェック担当の業務は、外部に委託しても良いが、放送大学の了承を得ること。

- ・ 管理担当
- ・ 制作担当（映像制作、ホームページ制作）
- ・ コンテンツのチェック担当

(9) 納品

平成 29 年 1 月 31 日（火）

(10) 納品物

- ①映像コンテンツ一式
- ②LMS コンテンツ一式
- ③講義掲載資料一式
- ④使用した著作物のリスト一式

※納品の詳細は、「2-制作業務内容」「3-納品データとフォーマット」に記載。

(11) 納品場所

〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉 2-11

放送大学学園 オンライン授業準備室

(12) 検収

放送大学が納品物の形式と内容、品質を確認して検収とする。

(13) 請負代金の請求・支払

請負者は、(12)の検収に合格したときは、請負代金を放送大学(担当:財務部経理課)に請求する。放送大学は、適正な請求書受理後、40日以内に財務部経理課から支払うものとする。

(14) 成果物の帰属

- ①本件請負者は、本件に関連し作成した全ての著作物に関する著作権(著作者人格権を除く)が放送大学に帰属し、請負者側が一切の著作者人格権を行使しないことに同意すること。
- ②本件請負者は、本件に関連し使用した著作物の文章・映像・音楽・写真・イラスト・フォント等の全てのデータに関してその著作権の所在を確認し、著作権の侵害等が無いことを放送大学に対して開設期間中、保証するものとする。著作権侵害等の訴えがあった場合には請負者側の責任においてこれを解決すること。
- ③本件請負者は、放送大学が成果物について、授業に必要な印刷物および広報を目的としたホームページや印刷物として利用することを許可すること。

(15) 秘密の保持

本業務によって知り得た秘密事項を第三者に漏らしてはならない。

(16) 個人情報の保護

本業務を実施するにあたり、個人情報の保護に関する法令や規範を遵守するとともに、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利又は利益を侵害することのないよう、個人情報の取り扱いを適正に行わなければならない。

(17) 保証

検収後1年以内に請負者の責任による瑕疵が生じた場合には、無償にて納品物の修整にあたること。

(18) 注意事項

- ①業務の実施にあたり、故意又は過失によって第三者に損害を与えたときは、その賠償の責を負うこと。
- ②放送大学の承諾を得ないで第三者に再委託してはならない。
- ③この仕様書に定めのない事項または疑義のある事項については、放送大学と協議を行い決定するものとする。

2- 制作業務内容

「オンライン科目『小学校英語教育教授基礎論（'17）』のコンテンツ制作」に当たり以下の業務を行う。

- ①授業科目ページの設計、デザイン、制作
- ②科目ページで展開するコンテンツの構成、制作
- ③LMS の設定
- ④制作した科目ページプログラムとコンテンツのサーバへのアップロード、テストその他、「コンテンツ制作業務」に必要な業務

(1) 科目で展開するコンテンツは以下の要素で構成される。

- ①授業科目ページ
- ②授業映像
- ③小テスト
- ④授業科目ページ掲載資料
 - ・ 講義ノート
 - ・ スライド
- ⑤科目紹介ビデオの作成

※ 詳しい仕様は、業務請負者に対して開示する。

1) 授業科目ページの制作

放送大学が提供する「オンライン科目」の共通画面（テーマ）を使用し、「小学校英語教育教授基礎論（'17）」のオンライン授業を展開する画面を制作する。

授業科目ページの制作に当たっては、共通画面（テーマ）に用意された機能を生かし、学生が関心を持って学べる授業を展開できるよう工夫する。

① 授業科目ページの画面の構成

授業科目ページは放送大学と協議し以下の機能を構成する。

- ・ メニュー
- ・ 映像再生
- ・ 小テストページ機能（制作ページへのリンク）
- ・ 授業科目ページ掲載資料のリンクとダウンロード
- ・ レポートアップロード機能
- ・ ディスカッション機能
- ・ その他授業の展開に必要な機能

② 授業科目ページの構成の確認

構成したページは、放送大学が確認を行い修整が必要な場合、修整する。

③授業科目ページの構築

LMS の仕様に従い、授業科目ページをコーディングし構築する。

③ テストと確認

完成した授業科目ページは、放送大学の用意する動作検証用の環境にアップロードし動作を確認する。

放送大学が確認を行い修整が必要な場合、修整する。

④ 授業科目ページの納品

動作検証用サーバへのアップロードをもって、授業科目ページを納品する。

放送大学の検収を受ける。

2) 各授業展開構成の制作

①構成の作成

科目のシラバスに沿ってオンラインで授業展開する構成を制作する。構成は、授業回ごとに、それぞれの授業で予定する全要素を盛り込んで制作する。

⑤ 構成の承認

構成は、放送大学と十分な打ち合わせの上で作成し、承認を受けること。

この際、使用（予定）する映像や写真などについて、権利者の情報、使用条件、必要なクレジットなどについて明示し、あわせて承認を受けること。

映像など、授業構成要素の制作によって構成に変更が生じた場合は、放送大学に変更箇所を報告し、承認を受けること。

3) 映像素材の制作

①映像シナリオの作成

授業展開構成に沿って映像シナリオを制作する。映像シナリオは、映像で予定する全要素を反映して制作する。

映像シナリオ作成に当たっては、必要に応じて、インサート用の取材映像撮影場所となる機関などと交渉し打ち合わせを行う。

文字やイラストでの解説素材の原稿を制作し映像シナリオに反映する。

入手した写真や映像の使用を想定する場合、素材入手の手立てを講じた上で映像シナリオに反映する。

※放送大学は、可能な範囲で撮影場所の交渉などについて協力する。

②映像シナリオの承認

映像シナリオは、放送大学と十分な打ち合わせの上で作成し、承認を受けること。

この際、撮影（予定）した映像や使用予定の写真などについて、撮影場所、協力者の情報、使用条件、必要なクレジットなどについて明示し、あわせて承認を受けること。

③授業使用素材の制作・準備

- ・ 文字やイラストでの解説用素材（スライド素材）を制作する。
- ・ 授業インサート用映像を収録し仮編集する。
- ・ インサート映像として、沖縄、広島各2ヶ所程度、岐阜、埼玉各1ヶ所程度で行われる実際の小学校（または中学校）の英語授業映像を含む。
- ・ 借用する写真や映像を入手する。

※インサート映像の準備は、授業撮影前に行い、仮編集し授業収録時に流せるように準備する。

④授業収録

講師の授業を撮影し収録する。

授業の収録は以下を配慮して行うこと。

- ・ 音声などが明瞭に録音できる環境であること。
- ・ 良好な映像が撮影できる明るさがある、又は用意できる環境であること。
- ・ 解説用素材やインサート映像などは、講師が授業を行いながら視聴できる環境であること。

⑤編集

授業収録映像、取材映像、解説素材などを合わせ、シナリオに従って複数の映像素材として仮編集する。

⑥試写

仮編集した映像を、放送大学の立ち会いのもと試写を行い、最終映像素材に向け協議を行う。

⑦本編集、MA

試写終了後、放送大学の指示等を修正し、テロップなどを入れ本編集を行う。

本編集終了後、音楽や必要な効果音などを加え、映像素材を完成させる。

⑧完成試写

完成した映像素材は、完成試写を行い放送大学の承認を受けること。

⑨字幕データの制作

完成した映像素材の字幕データを制作する。

完成した映像素材のベースとなる字幕データは、音声認識プログラムで処理したものを提供する。ただし、データには誤認識などが含まれるため修正作業を行

う。字幕データのフォーマットはWebVTTとして、指定したサーバにアップロードして納品し、放送大学の検収を受ける。

⑩映像素材の納品

完成した映像素材は指定のフォーマットでエンコードし、指定したサーバにアップロードして納品し、放送大学の検収を受ける。

映像には、ジョブシートと、カット表を添付する。

※エンコードのフォーマットは、「3-納品データとフォーマット」を参照。詳しい仕様は、業務請負者に対して開示する。

4) 小テストなどの学習活動の制作

①小テストなどの学習活動のデザイン

授業科目に合わせ、画面をデザインする。

効果的な小テストなどの学習活動を考慮し工夫したものとする。

⑥ 小テストなどの学習活動の問題・課題の作成

シラバスに従い、小テストなどの学習活動の問題を制作する。

③ 小テストなどの学習活動の内容の承認

放送大学に小テストなどの学習活動の内容と構成の承認を受ける。

④ 小テストなどの学習活動の制作

LMSの仕様に沿って、小テストなどの学習活動の画面を制作する。

⑤ 小テストなどの学習活動の確認

完成した小テストなどの学習活動は、放送大学の用意する動作検証用の環境にアップロードし動作を確認する。

修正が必要な場合、修正する。

⑥ 小テストなどの学習活動の納品

動作検証用の環境にアップロードし、納品する。

放送大学の検収を受ける。

5) 授業科目ページ掲載資料

(A) 講義ノート

映像素材、小テストなどの学習活動の完成後、完成した内容に沿って講義ノートを制作する。

①講義ノートの制作

授業映像と小テストなどの学習活動の内容に沿って講義ノートを制作する。

講義ノートは、授業の内容をテキストとビジュアルで分かりやすく構成する。

②確認

講義ノートデータを指定のフォーマットに処理し、動作検証用の環境にアップロードし動作を確認する。

放送大学により講義ノートの内容の確認を行い、指示に従って修正する。

③納品

講義ノートデータを動作検証用の環境にアップロードして納品する。

放送大学により講義ノートの検収を受ける。

(B) スライド

授業映像中で使用した解説図などを抜き出したデータを制作する。

動作検証用の環境にアップロードし動作を確認する。

① 納品

指定のフォーマットにデータ処理後、スライドを動作検証用の環境にアップロードして納品し、放送大学の検収を受ける。

6) 科目紹介ビデオの制作

学生募集や科目登録の際に参考になる5分程度の科目紹介ビデオを作成する。

3-納品データとフォーマット

詳細のフォーマットやAPIは、業務請負者に対して開示する。

動作検証用の環境へのアップロード・LMS設定を全て完了した上で、下記の素材を納品するものとする。

(1) 映像素材

① 撮影

映像：Full HD 1920x1080 29.97P以上

音声：16bits 48kHz PCM モノラル

ラウドネス設定 -24LKFS ±1dB 厳守

※VU計やピークメーターにおける数値ではなく、
ラウドネスメーターで計測した数値。

納品前にサンプルを提出して承認を得ること。

② 完成映像素材

- ・ 映像の最初と最後に1秒無音、最後は黒みを1秒挿入
- ・ 再編集可能なようにプロジェクトファイル及び関連ファイルを納品
(Adobe Premiereが望ましい)

③ アップロード素材

映像解像度：640x360 29.97P

PC用とモバイル用の2種類エンコードフォーマットのデータを納品

<PC用> ※科目の性質に応じて変更可

形式：H264 MP4

映像解像度：640x360 29.97P

プロファイル：ベースライン

ターゲットビットレート：0.5Mbps

最大ビットレート：0.6Mbps

キーフレーム間隔：30

オーディオ形式：AAC

サンプルレート：44.1kHz

チャンネル：モノラル

ビットレート：80kbps

<モバイル用> ※科目の性質に応じて変更可

形式：H264 MP4

映像解像度：640x360 29.97P

プロファイル：ベースライン

ターゲットビットレート：0.3Mbps

最大ビットレート：0.4Mbps

キーフレーム間隔：30

オーディオ形式：AAC

サンプルレート：44.1kHz

チャンネル：モノラル

ビットレート：40kbps

④ マスター素材

完パケと白素材のデータを、DVD 又は Blu-ray メディアに記録して納品

<完パケ用及び白素材用>

形式：H264 MP4

映像解像度：1920x1080 29.97P

プロファイル：メイン

ターゲットビットレート：32Mbps

最大ビットレート：40Mbps

キーフレーム間隔：90

オーディオ形式：AAC

サンプルレート：48kHz

チャンネル：モノラル

ビットレート：160kbps

⑤ 編集素材

ビデオカメラで収録した BPAV もしくは MOV 素材を納品

⑥ 科目紹介ビデオ

形式：H264 MP4

映像解像度：640x360 30P

プロファイル：ベースライン

ターゲットビットレート：0.7Mbps

最大ビットレート：1.0Mbps

キーフレーム間隔：30

オーディオ形式：AAC

サンプルレート：44.1kHz

チャンネル：モノラル

ビットレート：80kbps

(2) その他素材

画像やスライドなどの素材はパワーポイントやフォトショップなどの編集加工が可能なオリジナル素材を DVD 又は Blu-ray メディアに記録して納品する。

(3) 授業科目ページ／小テストなどの学習活動

LMS の Moodle Ver2.7 上で動作するように制作する。

(4) LMS の設定

Moodle Ver2.7 に対して授業展開に必要な設定を行う。

(5) 著作物リスト一式

コンテンツ制作業務で使用した素材のうち、著作権処理を行った全ての資料のリストの作成を行う。